

2013年(平成25年)1月28日(月) NO 58号

# K-PURO NEWS

## 【事業所】

□ 社名	株式会社 ケイプロ	<a href="http://www.k-puro.co.jp">http://www.k-puro.co.jp</a>
□ 商号	都市防犯プランニング社	mail info@k-puro.co.jp
□ 本社	埼玉県川口市芝塚原 2-3-11 エステートミア	TEL 048-261-3412
□ 千葉支店	千葉県千葉市中央区新町 1-20 江澤ビル	TEL 043-243-6110

## 【業務内容】



機械警備事業	弊社独自のセキュリティプランニングに SECOM・ALSOK・CSP のインフラを使用
防犯カメラ事業	周辺環境・建物構造・人的要因・犯罪データを分析し有効かつ適正な位置へ設置
メンテナンス事業	消防設備点検工事から AED 幹旋に至るまでのメンテナンス業務の取扱い



## 【所属加盟団体】



(RID2770) 川口モーニングロータリークラブ <http://www.h3.dion.ne.jp/~mrc/>



(NPO 法人) さいたま起業家協議会 <http://www.saitama-kk.org/>



(公益社団法人) 千葉東法人会青年部 <http://www.chibahojin.jp/>



(社団法人) 倫理研究所千葉市中央区倫理法人会 <http://www.rinri-chiba.org/>



(内閣府認証 NPO 法人) 日本危機管理学総研 <http://www.kikikanri.jp/gathering.html/>



(公益財団法人) モラロジー研究所 <http://www.moralogy.jp/>

## 【協賛応援団体】



(公益財団法人) アイメイト協会(盲導犬育成) <http://www.eyemate.org/>



はやてレスリングプロダクション DREAMERS <http://blog.livedoor.jp/wdream1/>

2013年(平成25年)2月3日(日)新木場1st RING 開場 12:00 試合開始 12:30

WRESTLING DREAMERS ~初代王座決定トーナメント開幕戦~

## ごあいさつ

今年の干支は癸巳(みずのと・み)、音読みでは(キシ)と言います。

過去の巳年の出来事を調べたところ、1929年世界大恐慌、1941年真珠湾攻撃、1965年中国文化大革命および国内戦後初赤字国債発行、1977年第2次石油ショック、1989年ベルリンの壁崩壊・天安門事件および平成の始まり・バブル絶頂期、2001年米国911テロおよび小泉内閣発足が挙げられます。

その中でも60年に1回の国内での癸巳を見ると、1893年は伊藤博文内閣が戦時大本営条例公布、翌年朝鮮出兵、さらには日清戦争突入と以後軍国主義が拡大。…軍の拡大です。

1953年は前年に米軍の占領が終わり、奄美群島の本土復帰、中国残留者の引き揚げ、NHKテレビ放送開始、日本航空設立、戦後の独立した民主主義、資本主義に向けての体制が整っていき、その後の未曽有の繁栄と進む。…経済の拡大です。

いずれにせよ癸巳は何かしらの拡大路線を進む年回りのようです。

どうか良い拡大の方向へ進む年回りでありますように…。

代表取締役 木戸 良樹

お客様紹介 (株)静谷建築設計 静谷 雅人 様



静谷さんは、さいたま起業家協議会の仲間で同年代の辰年です。蕎麦孤丘さんをはじめ、ご自身が手掛けられる案件のセキュリティシステムのご紹介をさせていただきます。

業務内容は、住宅・店舗の新築(設計・施工・監理)およびマンション大規模修繕が現在の2大柱です。

静谷建築設計(以下 SHIZUYA)では、お客様との対話に徹底的に時間をかけます。

それは、お客様は本心は「こうしたい」と思っている、一般的な慣例から「できないもの」と勝手に決めつけていることが多く、「こうしたい」が心の中に隠されているから・・・。

ご家族の構成や考え方、そして風、光、空気、緑を考慮しながら機能性や使い勝手を最優先に考え、次にデザイン性に移ります。お客様の満足度を一つ一つ積み重ね、「心からこの家が欲しい」とする引出しを行います。デザインは優れているけれど、使い勝手の悪いデザイナーズ住宅とは発想のコンセプトが全く逆になります。

SHIZUYA-IZM もう一つの柱であるマンション大規模改修は、いかにマンションの寿命を延ばすか、劣化の進行スピードを遅らせ、手前で芽を摘むことを前提に調査を実施し修繕計画を提案します。

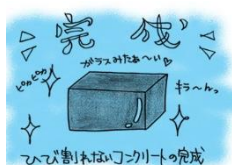
鉄筋コンクリート造は30~40年で急激に劣化が進行します。

年数が経過したからとか、修繕積立金が溜まってきたから取り敢えずやっておこうという安易な考えで、値段の安いだけの建設会社に管理組合が発注している例が見受けられます。

その結果、10年持たせようと施工したにも関わらず、表面上は綺麗に仕上がっていても、手抜き工事により半分の5年程度しか持たない例があるのです。

結局、「安物買いの銭失い」となり、トータルでの修繕支出が多くなってしまいます。

SHIZUYAでは、そのような業界の事実を知ってしまったため、居住者にとって大切な住まいを守る大規模修繕にも時間と手間を惜しまず、問題の発掘、改善そして提案に力を入れています。



新しい事業の一つが「ひび割れないコンクリート」。

配合は、セメント2、水1、砂4、砂利6で、適正な作業員を確保し、丁寧に空気、水分を抜いていきます。

次に外気にさらさないよう大事に養生します。そうすることにより表面はガラスのように黒光りする耐久性の優れた「ひび割れないコンクリート」が出来上がります。

SHIZUYAは、建築材料にも決して妥協しません。

SHIZUYAでは現在、スタッフは4名で活動中です。

5年後は6名、10年後には10名と会社を拡充し、ご自身は60才になったら好きな設計のみに専念するプランを構築しています。本物の匠、SHIZUYA。素晴らしい建築士です。

SHIZUYA DESIGN  
shizuya-design.co.jp

埼玉県さいたま市中央区本町東 5-19-3  
TEL 048-857-4526 FAX 048-857-4521  
URL [www.shizuya-design.co.jp](http://www.shizuya-design.co.jp)  
mail [info@shizuya-design.co.jp](mailto:info@shizuya-design.co.jp)

静谷雅人

昭和39年5月25日 北海道生まれ



## 今月の良い話 「ありがたいねえ。」

三日目、凍りつきそうになる両足をカタカタ震わせながら考えた。  
(そうだ、あの日も、私はごはんを残していたんだ。しかも、私達の学年の残飯量は、毎日、目立っていた。)

あちらこちらから、せきをする音が聞こえ、避難所として用意された教室に響いた。

そして、小さな子が泣き出す。

「おなかへったよお。」

その子のお母さんが、二人をだっこして、教室の外へ出ていく。

「すみません。」小さな声だった。

私は心の中で返事をする。(誰も迷惑なんて思っていませんよ。)

丸二日、食べ物を口にしていない。

突然、恥ずかしいという思いが押し寄せてきた。

自分の意思で、食べ物をそまつにしてきたことに対する恥ずかしさ。

「え、本当に。やったあ、やったあ。」

「もらえるんだって、おにぎり。」(うわあ、三日ぶりのごはんだ。)

配給されたおにぎりを両手を器にして、半分腰を曲げて受け取った。

いや、頂いた。

でもあれほど待ちのぞんだおにぎりなのに、食べるのがもったいないように感じられた。

友達と、こんな会話をしながら、寒さや恐怖とたたかっていたのだ。

「食べ物が食べられるようになったら、最初に何食べたい。」

私達の答えは、三人とも、おにぎりだった。

この時、私の耳に入ってきた言葉、

「ありがたいねえ。」

近くで窓の外をじいっと見つめながらおにぎりを食べていたおばあさんの言葉だった。

この言葉によって、手の中のおにぎりが、よりいっそう輝いて見えた。

感謝の心が、つやつやと光っている。

友達と顔を見合わせ、どちらからともなく、口にした言葉。

「食べるよ、食べるよ、せえのっ。」

口にしたおにぎりの味は、たぶん、一生忘れないと思う。

「一つ夢、かなったっちゃあ、私達。」

お米の味をかみしめながら、自衛隊の人に手を合わせ、何度も何度も(ありがとう。)を繰り返した。

今、思う。

あの日のおにぎり、あれは希望だった。

あのおにぎりがある、私がいる。

おなかへった、と泣いていた二人の命がある。

寒さとたたかっていたお年寄りの方々の命がある。

あれは、千二百の尊い命を救った、まさに命のおにぎりだったと思う。

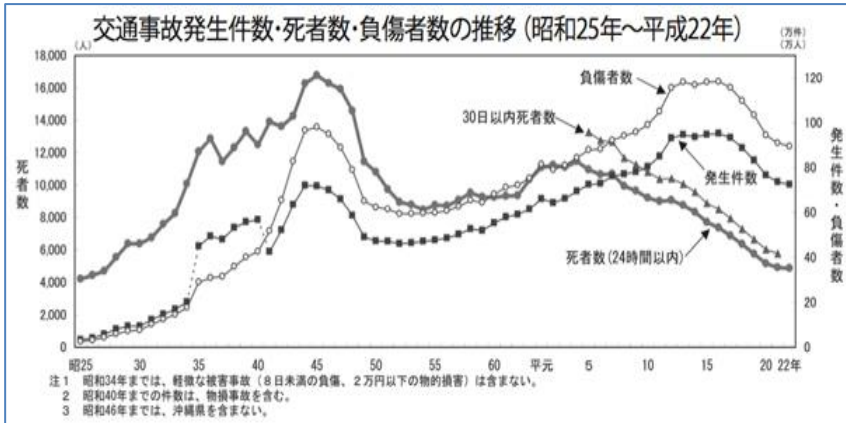
多くの手と、その思いが実らせるお米だからこそ、私達に希望を与えてくれ、明日を感じさせてくれたのだと思う。

支え、支えられるための力を生み出してくれたお米に感謝したい。(ありがたいねえ。)

JA全中主催 内閣総理大臣賞受賞作 涌谷第一小学校 六年 中村 早希さん

**事件ファイル NO58 交通事故死者数**

昨年度の交通事故死者数は4,863人と11年連続で減少となりました。昭和27年とほぼ同じ数値です。ただし、昭和27年の車両台数は25万4千台、昨年は7600万台と300倍に上ります。



このことから、減少してい

る要因は、飲酒運転の規制の強化をはじめ、シートベルト着用義務の効果が思いますが、さらには救急医療体制の高度化や車両自体の性能の向上が格段に向上している成果でもあると思います。車体のフレーム強化や軽量化、バンパーの構造、ブレーキング性能等、昔の車とは雲泥の差です。昨今はぶつからない車も出てきました。その中でもボルボ車は唯一、人を感知して停止します。しかし、どんなに車の性能が上がっても操縦するのは結局、人であるため、運転中は最善の安全に心がけましょう！万一の場合、うっかりでは許されないのですから・・・。

**プロ太の小話集 NO58 『教会の馬車』**

ロックとフェラーがドライブ中にエンストしてしまい、近くの教会で馬車を借りることになった。

神父様「この馬はずっと教会で生まれ育ちました。ですから宗教関係の言葉しか理解しません。

前進させる時には『主に感謝します』、停止させる時には『主をたたえます』です。」

二人は神父に感謝して道を急いだが、前方に断崖絶壁が迫った。

ロック 「止まれ！止まれ！」と叫んだが馬はいつこうに止まらない。

フェラー 「そうじゃない！主をたたえます！主をたたえます！」

崖の寸前で馬車は停まった。二人はほっとしてつぶやいた。

「主に感謝します・・・。」



今月の K-PURO ニュースいかがでしたか？

私は 20 歳ごろにキックボクシングをしていて、試合前は 7～8 キロの減量を余儀なくされました。

リミットまであと 2kg くらいになると、歯磨きでうがいをするだけで口から水分を吸収してしまい、不思議なことにそれだけで体重が 300～400 グラムくらい増えてしまうのです。

ところで、減量中に一番食べたかった食べ物って、何かわかりますか？

それは、あったか～い湯気の出ている『白米』なんです！今月の良い話の中のおにぎり思い出しました。今から思えば、これが日本人である DNA の証だと実感しています。これからの時代、日本人に備わっている道徳性をさらに磨きあげ、謙虚さ、勤勉性を取り戻し、そして品格を前面に打ち出し、秩序を失っている世界と伍していかなければなりません。

注:プロ太とは、写真のK-PURO番犬です。(体長 10 メートル・体重 1 トン・無敵無敗)